

半導体漫遊記

湯之上隆

⑥2

2013年5月9日、オバマ大統領は、テキサス州オースティンにあるアプライド・マテイルリアルズ社を電撃訪問した。

アプライド・マテイルリアルズ社は、1992年以降、半導体製造装置の売上高で世界一の座に君臨しているハイテク企業である(2011年に2位に落ちたが2012年に再び1位に返り咲いた)。

写真は、オバマ大統領がアプライド・マテイルリアルズ社の工場を見学しているときの模様である。オバマ大統領の左側で説明しているのは、アプライド・マ

テイリアルズ社のマケル・R・スプリングターCEOである。二人の間に直径の異なる二種類のシリコンウエハがあることが分かるだろうか。手前には、現在半導体の生産に標準的に使われている直径300mmのシリコンウエハがある。一方、その奥にあるのは、オバマ大統領の顔が写っているド・マテイルリアルズ社の社員たちを前にしている。これらに加えて、

最先端の半導体産業を強化しようとして、シェールガス・オイル革命も追い風にやってきた。米国の製造業への回帰。どうやらオバマ大統領は本気モードである。それが、アプライド・マテイルリアルズ社への電撃訪問という行動になって現れた。

オバマ大統領は1期目から、最先端の半導体産業を強化しようとして、シェールガス・オイル革命も追い風にやってきた。米国の製造業への回帰。どうやらオバマ大統領は本気モードである。それが、アプライド・マテイルリアルズ社への電撃訪問という行動になって現れた。

オバマ大統領の半導体関連施設への電撃訪問は、米国中で話題となった。地方紙も含めて100本近い記事が書かれ、そして読まれた。

ところが奇妙なことに、日本で上記のオバマ大統領の行動を取り上げた新聞は五大紙を含めて一つもない(ということとは伊勢新聞が初となる?)。日本のメディアは、もはや半導体などには全く興味が無いということなのだろうか。いくら日本半導体産業が不調だからと言っても、世界で話題になっていることを一切伝えないメディアは、その役割を果たしていると言えるのだろうか。(微細加工研究所・所長)

オバマ大統領の本気度

米国製造業回帰へ

間にも主流になっていくと予想される直径450mmのシリコンウエハである(この写真を撮ったカメラマンの腕は実に素晴らしい)。

このシリコンウエハを提供したのは、最先端半導体リソグラフィ

の工業製品の輸出を5年で倍増させる計画を打ち出した。当初は誰

もが首をかしげた構想だったが、米国内の空気が大きく変化した。再生エネルギーの普及によるグリーン革命にも、オバマ大統領は、ニューヨーク州立大学アルバニー校にあるナノスケール科学技術学部(通称CNSE)を突然訪問し、

ド・マテイルリアルズ社への電撃訪問という行動になって現れた。ちょうど1年前の5月にも、オバマ大統領は、ニューヨーク州立大学アルバニー校にあるナノスケール科学技術学部(通称CNSE)を突然訪問し、

ド・マテイルリアルズ社への電撃訪問という行動になって現れた。

再生エネルギーの普及によるグリーン革命にも、オバマ大統領は、ニューヨーク州立大学アルバニー校にあるナノスケール科学技術学部(通称CNSE)を突然訪問し、

ド・マテイルリアルズ社への電撃訪問という行動になって現れた。

ちょうど1年前の5月にも、オバマ大統領は、ニューヨーク州立大学アルバニー校にあるナノスケール科学技術学部(通称CNSE)を突然訪問し、

ド・マテイルリアルズ社への電撃訪問という行動になって現れた。

ちょうど1年前の5月にも、オバマ大統領は、ニューヨーク州立大学アルバニー校にあるナノスケール科学技術学部(通称CNSE)を突然訪問し、

ド・マテイルリアルズ社への電撃訪問という行動になって現れた。

ド・マテイルリアルズ社への電撃訪問という行動になって現れた。

ちょうど1年前の5月にも、オバマ大統領は、ニューヨーク州立大学アルバニー校にあるナノスケール科学技術学部(通称CNSE)を突然訪問し、

ド・マテイルリアルズ社への電撃訪問という行動になって現れた。

ちょうど1年前の5月にも、オバマ大統領は、ニューヨーク州立大学アルバニー校にあるナノスケール科学技術学部(通称CNSE)を突然訪問し、

ド・マテイルリアルズ社への電撃訪問という行動になって現れた。

ちょうど1年前の5月にも、オバマ大統領は、ニューヨーク州立大学アルバニー校にあるナノスケール科学技術学部(通称CNSE)を突然訪問し、

ド・マテイルリアルズ社への電撃訪問という行動になって現れた。

ちょうど1年前の5月にも、オバマ大統領は、ニューヨーク州立大学アルバニー校にあるナノスケール科学技術学部(通称CNSE)を突然訪問し、

ド・マテイルリアルズ社への電撃訪問という行動になって現れた。

ちょうど1年前の5月にも、オバマ大統領は、ニューヨーク州立大学アルバニー校にあるナノスケール科学技術学部(通称CNSE)を突然訪問し、

ド・マテイルリアルズ社への電撃訪問という行動になって現れた。

ちょうど1年前の5月にも、オバマ大統領は、ニューヨーク州立大学アルバニー校にあるナノスケール科学技術学部(通称CNSE)を突然訪問し、



アプライド・マテイルリアルズ社を電撃訪問したオバマ大統領(出所:モレキュラー・インプランツ社)